

【JHBA ブレイディングアドバンス検定】



■持ち込み可能材料■

カットウィッグ（美容師国家試験用）・クランプ・ダッカール・ダブルピン・リングコーム・水スプレーヤー・タオル（汚れのない清潔なもの2枚以上）・ハサミ・ブレイズジェル類（グルー不可）・ジェルバンド・エクステーション（プレストレッチドではないもので地毛と異なるカラーのもの、未開封品、60センチ以上不可）、ストレートアイロンまたはエクステーションカット用アイロン・ライター・延長コード・ビニール袋・消毒用ウェットティッシュ（施術前の手指消毒や落とした器具に使用）・定規・タイマー（音消し設定できるもの）

■実技内容■

- ・ウィッグの全頭を使用
- ・センターパートで半分を、エクステンションを使用し、イヤートゥイヤー前にフィードインブレイズで3本のコーンロウ（編み始めの部分はエクステンションを入れない事）、バックを7本のノットレスブレイズで仕上げ、襟足の根本から30センチ以上のワンレン仕上げで焼き留め。
- ・逆側の半分は、根本からエクステンションを装着し、イヤートゥイヤー前に3本のコーンロウ、バックを7本のトラディショナルなボックスブレイズの装着で仕上げ、根本から30センチのセイムレイヤー仕上げでストレート仕上げ。

■実技規定■

編み目が均等で尚且つスタイルに適切な太さで美しい仕上がりである事。
お客様がトラブルなく、装着出来る技術である事。

■実技試験制限時間■

90分

■筆記試験内容■ プロフェッショナルとして『ブレイズ』を施術するにあたり、必要な毛髪、衛生、カルチャー知識、カウンセリング知識やお手入れ方法。

■筆記試験制限時間■

20分

筆記試験のポイントあくまでもお客様がトラブルなく適正期間スタイルを維持できる基礎知識。

プロフェッショナルとしての衛生管理。

ブレイディングカルチャーの歴史の基礎知識。

Copyright © JAPAN HAIR BRAIDERS ASSOCIATION All Rights Reserved.

◆このテキストは『社団法人日本ヘアブレイダーズ協会』がオリジナルで作成したものです。
他サイトでの開示、コピー、譲渡、転売を固く禁じます。